

REBOK DX編

パターンNo.9

デザイン思考サイクルを高速化する  
には価値が伝わるMVPを早く見極め  
る必要がある

2021年5月

JISA エンジニアリング部会 要求工学グループ

# デザイン思考サイクルを高速化するには価値が伝わるMVPを早く見極める必要がある (1/2)

- **【タイトル】** デザイン思考サイクルを高速化するには価値が伝わるMVPを早く見極めが必要がある
- **【状況】** デザイン思考を適用したプロダクトを考え、早くユーザに試せるようにMVPを絞り込みたいが、なかなか絞り込みきれない
- **【問題】** デザイン思考を適用したつもりだが、多くの機能を入れてしまいたくなり、ユーザのニーズを満たす最小限のプロダクト（MVP：Minimum Viable Product）にならない
- **【問題が発生する理由】**  
MVPがMinimumに絞り込めず、多くの機能を提供しようとしてしまったり、提供する機能がユーザのニーズに合致していない

# デザイン思考サイクルを高速化するには価値が伝わるMVPを早く見極める (2/2)

- 【解決策】

- 実際にプロトタイプを作り込む前に、 宣伝するためのシンプルなWebページや、メイン画面でユーザに最初に何をみてもらいたいかを考えて、「これだけは必ず提供したい」というものに絞り込む

- 【適用例】 -

- 【結果（期待効果）】

- 宣伝用のシンプルなWebページや、メイン画面でユーザに最初に見てもらいたいことを考えると、何をまずユーザに提供すべきか整理できる

- 【参考文献】 -